千代田小学校　教育目標「未来をかしこく 心豊かに たくましく生きる子供を育てる」

千代田っ子

学 校 だ よ り
令和６年度
第８号
令和６年１１月２９日

「教育課程」について

校　長　　倉　橋　昭　彦

グランドに築山が出来、芝生が張られています。今年の夏まで使っていたプールの解体も終わり、校長室から見る空が一段と広くなりました。何度かお知らせしていると思いますが、来年の秋までにはグランドが完成します。待ち遠しいですね。

「教育課程」とは、**学校教育の目的や目標を達成するために、教育の内容を児童生徒の心身の発達に応じ、授業時数との関連において総合的に組織した各学校の教育計画のこと**です。 ですから、目指すゴールは一緒ですが、学校規模の違いや、地域性の違い、子どもの実態の違いなどの様々な理由から、それぞれの学校でそれぞれの教育課程が創られています。そして、教育課程を作成する上でポイントとなることの一つが、ここにも書かれていますが授業時数との関連（つまり、時間は無限ではないということ）です。

今年度の千代田小学校の重点目標は『ＷａｋｕＷａｋｕ「進んで」「仲間と」「最後まで」学ぶ子どもの育成』です。日本全国探してもこれと同じ今年度の重点目標はおそらくないと思います。

千代田小学校は、昨年度から新校舎になりました。新校舎での学びは本当に素敵なことではあるのですが、例えば「体育」の授業は工夫が必要です。自前のグランドがないということは本当に大変なことだと痛感した２年間です。「体育」の教育課程は、グランドがあればそこで出来ることを先生たちがアイディアを出しながら、子どもたちの体力が低下しないように体育館で行っています。休み時間も十分なスペースを確保することが出来ないので、教室で過ごすことが多くなっています。体を動かすことが大好きな子どもや、体を動かすことで気分転換を図っている子どもには、もしかすると我慢させているのかもしれません。このような状況ですので、家庭でも「運動」「体力づくり」には積極的に取り組んでいただければと思っています（子どもと一緒に歩いて買い物･･･というのでも良いと思います)。特に、冬に向かっていきます。家庭で過ごす時間が増えがちですので、ご配慮いただければと思っています。

「学校行事」の規模や内容も縮小傾向にあります。もちろん、新型コロナウィルス感染症による影響も大きいのですが、「行き過ぎた学校行事」というのは、コロナ前から課題にはなっていました。「運動会のための運動会」「見せるための学芸会」･･･やはり目的がおかしくなっていたため、それらを整理する必要がありました。

例えば、運動会では「リレーがない」など以前と比べて寂しくなったと感じる保護者がいるとは思いますが、教育課程（授業時数との関連において）としてはちょうど良くなった感じがします。ご理解いただければと思います。

朝、校門で登校中の子どもたちの様子を見ていると、寒そうな服装や、手袋をしていないため手が上着の中に隠れてしまったり、ポケットの中に入ってしまったりしている人もいます。防寒・安全のためにも季節にあった服装が望まれます。来月はいよいよ師走です。２学期のまとめに向けて改めて教職員で一致団結していきたいと考えています。

いじめアンケートを終えて

旭川市の取組として、年に３回、全児童を対象に「いじめアンケート」を実施しています。２回目のアンケートは１０月に実施しました。

アンケートの中には、「あなたは今年の４月から今日まで嫌な思いをしたことがありますか。」という設問があります。その設問に対して「ある」と答えた子については、教育相談で担任の方から詳しくその「嫌な思い」について聞き取りを行います。聞き取った概要は、担任だけではなく、複数の教員（いじめ対策組織会議）が情報を共有し、対処法を検討しています。このように学校では組織として対応をしています。

アンケートの結果を含め、４月から友達との関わりで嫌な思いをしたことがあると答えた児童は、全校で１１４名いました。１１４名というと保護者の方にとっては「こんなたくさんの子が友達との関わりで嫌な思いをしている。」と不安に思うかもしれません。しかし、この１１４名の回答内容については、複数の教職員がその思いを共有し、関係する児童と保護者にその内容や対応をお伝えし、関係児童の見守りを続けることができています。現在、一定期間の見守りを続け、児童に「今も嫌な思いが続いていますか。」と確認したところ、現状１００％の児童が「嫌な思いをもうしていない。」と答えています。

今後も、学校は、子供たちの気持ちに寄り添い、日常的に様子を注意して見ていきますが、ご家庭でもお子さんの学校での様子や友達との関わりについてお子さんの話に耳を傾けていただけるとありがたいと思います。学校と家庭で力を合わせて子供を見守っていけることを願っております。

また、児童会を中心に児童が主体となっていじめ防止の取組もしていますので紹介します。

いじめ防止標語の取組

←一～三年生は、いじめ防止の合言葉を学級で考えました。四～六年生はいじめ防止標語の募集をしました。

→生活委員が毎朝、玄関で登校時の子供たちに向けて元気に挨拶をしています。

あいさつ運動の取組

体験を通しての学び

３～６年生では、講師を招くなどして体験的な学びをすることができました。

教科書や言葉の説明だけではなく、専門の方を講師に迎え、指導をしていただくことにより、関心が高まり、学びを深めることにつながったことと思います。今後も各学年で、このような学びを大切にしていきたいと思います。

「六年生ものづくり体験」様々な制作体験をしました。

「四年生アイヌ民族音楽会」社会の学習でアイヌ民族保存会の方をお招きしました。

「三年生醤油出前講座」日本醤油協会の方を講師にお迎えしました。

「五、六年　プラモデルづくり」日本の優れた技術の発展の理解を深めました。

保護者懇談ありがとうございました。

１１月１４日～２９日にわたり、全家庭を対象に保護者懇談を行いました。お忙しい中、学校まで足を運んでいただき、ありがとうございました。１２月３～４日の参観日もどうぞよろしくお願いいたします。

12月の主な行事予定

３日（火）	参観日（１・３・５年）
４日（水）	参観日（２・４・６年）
５日（木）	クラブ活動
６日（金）	スクールカウンセラー来校
１２日（木）	委員会活動
１６日（月）	諸費納入日
１８日（水）	学期末清掃週間～２５日
２０日（金）	スクールカウンセラー来校
２５日（水）	２学期終業式（給食無し）